

平成 2 7 年度

第 7 2 回全国保健所長会総会

と き：平成 2 7 年 1 1 月 3 日(火)

ところ：長崎市「ホテルニュー長崎」

全 国 保 健 所 長 会

次 第

1 . 開 会

2 . 会長挨拶

3 . 表彰式（全国保健所長会長表彰）

4 . 来賓祝辞

5 . 講 演

6 . 報告事項

1) 会務報告

2) 総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

3) 委員会報告

4) 地域ブロック部会活動報告等

7 . 議 事

第1号議案 平成26年度事業報告、収入支出決算報告及び監査報告

第2号議案 平成27年度補正予算（案）について

第3号議案 平成28年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について

第4号議案 役員改選について

8 . 名誉会員の推戴について

9 . 次期開催地代表挨拶

10 . 閉 会

総会議事終了後、以下のプログラムを予定しております。

13時30分～14時20分 研究事業報告

14時30分～17時00分 会員協議

シンポジウムテーマ：「保健所の“これまで”と“これから”～地域保健法
成立後の20年間の保健所の推移と課題～」

目 次

報告事項

1 . 会務報告-----	1
2 . 総務・渉外・学術・研修・広報担当報告-----	7
3 . 委員会報告-----	15
4 . 地域ブロック部会活動報告等-----	18

議 事----- 32

1 . 平成26年度事業報告及び収入支出決算報告および監査報告	
2 . 平成27年度補正予算（案）について	
3 . 平成28年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について	
4 . 役員改選について	

[報告事項]

1. 会務報告

全国保健所長会活動（平成27年度4月～11月）

月	日	活動状況
4月	16日	東京地域ブロック総会
	18日	特別区部会総会
5月	18日	第1回総務、渉外、学術、研修、広報 担当理事会
	18日	第1回理事会
	20日	近畿地域ブロック総会
	28日	東北地域ブロック総会
6月	12日	「平成27年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書」提出
	21日	第1回健康危機管理に関する委員会
	27日	第1回地域保健の充実強化に関する委員会
7月	3日	関東甲信越静地域ブロック総会
	9.10日	九州地域ブロック総会
	16.17日	北海道地域ブロック総会
	24日	東海北陸地域ブロック総会
8月	25日	第2回総務、渉外、学術、研修、広報 担当理事会
	25日	第2回理事会
	27.28日	指定都市部会
9月	3日	中国四国地域ブロック総会
11月	2日	政令市部会総会
	3日	第72回総会

設置主体別保健所数

【別紙様式3】

(健康局がん対策・健康増進課地域保健室調べ：平成27年4月1日現在)

(1)都道府県 (47)				備考欄
都道府県名	本所	支所		
1 北海道	26	14		
2 青森	6	0		
3 岩手	9	0		
4 宮城	7	2		
5 秋田	8	0		
6 山形	4	0		
7 福島	6	0		
8 茨城	12	0		
9 栃木	5	4		
10 群馬	10	0		
11 埼玉	13	0		
12 千葉	13	1		
13 東京	6	6		
14 神奈川	5	4		
15 新潟	12	0		
16 富山	4	4		
17 石川	4	4		
18 福井	6	0		
19 山梨	4	1		
20 長野	10	1		
21 岐阜	7	4		
22 静岡	7	2		
23 愛知	12	0		
24 三重	8	0		
25 滋賀	6	0		
26 京都	7	0		
27 大阪	12	0		
28 兵庫	13	0		
29 奈良	4	0		
30 和歌山	7	1		
31 鳥取	3	0		
32 島根	7	0		
33 岡山	5	4		
34 広島	4	3		
35 山口	7	0		
36 徳島	6	0		
37 香川	4	0		
38 愛媛	6	0		
39 高知	5	0		
40 福岡	9	0		
41 佐賀	5	0		
42 長崎	8	0		
43 熊本	10	0		
44 大分	6	3		
45 宮崎	8	0		
46 鹿児島	13	0		
沖縄	5	0		
小計	364	58		

(2)指定都市 (20)				備考欄
指定都市名	本所	支所		
48 札幌	1	0		
49 仙台	1	5		
50 さいたま	1	0		
51 千葉	1	0		
52 横浜	1	18		
53 川崎	7	0		
54 相模原	1	0		
55 新潟	1	0		
56 静岡	1	1		
57 浜松	1	1		
58 名古屋	16	0		
59 京都	1	11		
60 大阪	1	0		
61 堺	1	0		
62 神戸	1	0		
63 岡山	1	0		
64 広島	1	0		
65 北九州	1	0		
66 福岡	7	0		
67 熊本	1	0		
小計	47	36		

(3)中核市 (45)				備考欄
中核市名	本所	支所		
68 函館	1	0		
69 旭川	1	0		
70 青森	1	0		
71 盛岡	1	0		
72 秋田	1	0		
73 郡山	1	0		
74 いわき	1	0		
75 宇都宮	1	0		
76 前橋	1	0		
77 高崎	1	0		
78 川越	1	0		
79 越谷	1	0		
80 船橋	1	0		
81 柏	1	0		
82 八王子	1	0		
83 横須賀	1	0		
84 富山	1	0		
85 金沢	1	0		
86 長野	1	0		
87 岐阜	1	0		
88 豊橋	1	0		
89 岡崎	1	0		
90 豊田	1	0		
91 大津	1	0		
92 豊中	1	0		
93 高槻	1	0		
94 枚方	1	0		
95 東大阪	1	0		
96 姫路	1	0		
97 尼崎	1	0		
98 西宮	1	0		
99 奈良	1	0		
100 和歌山	1	0		
101 倉敷	1	0		
102 福山	1	0		
103 下関	1	0		
104 高松	1	0		
105 松山	1	0		
106 高知	1	0		
107 久留米	1	0		
108 長崎	1	0		
109 大分	1	0		
110 宮崎	1	0		
111 鹿児島	1	0		
112 那覇	1	0		
小計	45	0		

(4)その他政令市 (7)				備考欄
その他政令市名	本所	支所		
113 小樽	1	0		
114 町田	1	0		
115 藤沢	1	0		
116 四日市	1	0		
117 呉	1	0		
118 大牟田	1	0		
119 佐世保	1	0		
小計	7	0		

(5)特別区 (23)				備考欄
特別区名	本所	支所		
120 千代田	1	0		
121 中央	1	0		
122 港	1	0		
123 新宿	1	0		
124 文京	1	0		
125 台東	1	0		
126 墨田	1	0		
127 江東	1	0		
128 品川	1	0		
129 目黒	1	0		
130 大田	1	0		
131 世田谷	1	0		
132 渋谷	1	0		
133 中野	1	0		
134 杉並	1	0		
135 豊島	1	0		
136 北	1	0		
137 荒川	1	0		
138 板橋	1	0		
139 練馬	1	0		
140 足立	1	0		
141 葛飾	1	0		
142 江戸川	1	0		
小計	23	0		

平成27年度より新規設置

	本所	支所
合計	486	94

地域ブロック別区域一覧

（平成 27 年 4 月 1 日現在）

地域ブロック区分	区 域
北 海 道	北海道，札幌市，旭川市，函館市，小樽市
東 北	青森県，岩手県，宮城県，秋田県，山形県，福島県，仙台市，青森市，盛岡市，秋田市，郡山市，いわき市
関東甲信越静	新潟県，茨城県，栃木県，群馬県，埼玉県，千葉県，神奈川県，山梨県，長野県，静岡県，新潟市，さいたま市，千葉市，横浜市，川崎市，相模原市，静岡市，浜松市，宇都宮市，前橋市，高崎市，川崎市，越谷市，船橋市，柏市，横須賀市，長野市，藤沢市
東 京	東京都，八王子市，町田市，特別区
東 海 北 陸	富山県，石川県，福井県，岐阜県，愛知県，三重県，名古屋市，富山市，金沢市，岐阜市，豊橋市，岡崎市，豊田市，四日市市
近 畿	滋賀県，京都府，大阪府，兵庫県，奈良県，和歌山県，京都市，大阪市，堺市，神戸市，大津市，豊中市，高槻市，枚方市，東大阪市，姫路市，尼崎市，西宮市，奈良市，和歌山市
中国・四国	鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県，徳島県，香川県，愛媛県，高知県，岡山市，広島市，倉敷市，福山市，下関市，高松市，松山市，高知市，呉市
九 州	福岡県，佐賀県，長崎県，熊本県，大分県，宮崎県，鹿児島県，沖縄県，北九州市，福岡市，熊本市，久留米市，長崎市，大分市，宮崎市，鹿児島市，那覇市，大牟田市，佐世保市

平成27年度 全国保健所長会 役員名簿

会長 宇田 英典（鹿児島県・伊集院）監事 阿部 孝一（福島県・郡山市）
 副会長 山中 朋子（青森県・弘前/上十三）学術・研修" 石原 浩（特別区・文京区）
 " 倉橋 俊至（特別区・荒川区）総務" 山田 全啓（奈良県・中和）
 " 宮崎 親（福岡県・北筑後）渉外・広報
 " 大塚 俊弘（長崎県・県央）*

（H27.11.3）

	理 事			理 事	担 当
北海道 1	相田 一郎 （北海道・岩見沢）	/	/	相田 一郎 小松 真吾	総務 渉外
東 北 2	小松 真吾 （秋田県・湯沢）	遠藤 幸男 （福島県・県北）	/	遠藤 幸男 久保 秀一 藤本 眞一	学術 渉外 渉外
関 東 甲信越静 3	久保 秀一 （千葉県・印旛）	藤本 眞一 （埼玉県・越谷市）	栗原 修一 （群馬県・東部）	栗原 修一 城所 敏英 竹腰 知治 黒澤 豊	研修 総務 広報 学術
東 京 1	城所 敏英 （東京都・島しょ）	/	/	大橋 秀隆 苗村 光廣 鈴木順一郎 小寺 良成	学術 総務 学術 研修
東 海 北 陸 2	竹腰 知治 （岐阜県・岐阜）	黒澤 豊 （富山県・新川）	/	古賀 義孝 伊禮 壬紀夫 永野 美紀	広報 研修 研修
近 畿 2	大橋 秀隆 （兵庫県・龍野）	苗村 光廣 （滋賀県・長浜）	/	平田 宏之 中村 俊之 高野 正子	渉外 総務 広報
中・四国 2	鈴木 順一郎 （高知県・安芸）	小寺 良成 （岡山県・備前）	/	清古 愛弓 雨宮 文明 内田 勝彦 新家 利一 柳 尚夫 西垣 明子	渉外 総務 学術 広報 研修 広報
九 州 2	古賀 義孝 （佐賀県・中部）	伊禮 壬紀夫 （沖縄県・中部）	/	<委員長> 中川 昭生 高山 佳洋	総務 学術 広報 研修 広報
指定都市 2	雨宮 文明 （川崎市・川崎）	平田 宏之 （名古屋市・瑞穂）	/		
政令市 2	中村 俊之 （岐阜県・岐阜市）	高野 正子 （大阪府・高槻市）	/		
特別区 1	清古 愛弓 （特別区・台東区）	/	/		
指 名 理 事 5	永野 美紀 （福岡市・博多）	内田 勝彦 （大分県・中部）	新家 利一 （福島県・いわき市）	柳 尚夫 （兵庫県・豊岡）	地域保健の充実強化 健康危機管理 西垣 明子 （長野県・伊那/木曾）

注1) *平成27年度総会まで

注2) 担当の は常務理事、 は副常務理事

平成27年度 担当役員名簿

担当理事会	総務担当	渉外担当	学術担当
顧問	倉橋 俊至（特別区・荒川区）	宮崎 親（福岡県・北筑後）	山中 朋子（青森県・弘前/上十三）
常務理事	城所 敏英（東京都・島しょ）	久保 秀一（千葉県・印旛）	内田 勝彦（大分県・中部）
副常務理事	雨宮 文明（川崎市・川崎）	清古 愛弓（特別区・台東区）	遠藤 幸男（福島県・県北）
	相田 一郎（北海道・岩見沢）	小裕 真吾（秋田県・湯沢）	黒澤 豊（富山県・新川）
	苗村 光廣（滋賀県・長浜）	藤本 真一（埼玉県・越谷市）	大橋 秀隆（兵庫県・龍野）
	中村 俊之（岐阜県・岐阜市）	平田 宏之（名古屋市・瑞穂）	鈴木 順一郎（高知県・安芸）

担当理事会	研修担当	広報担当
顧問	山中 朋子（青森県・弘前/上十三）	宮崎 親（福岡県・北筑後）
常務理事	柳 尚夫（兵庫県・豊岡）	西垣 明子（長野県・木曾/伊那）
副常務理事	永野 美紀（福岡市・博多）	新家 利一（福島県・いわき市）
	栗原 修一（群馬県・東部）	竹腰 知治（岐阜県・岐阜）
	小寺 良成（岡山県・備前）	古賀 義孝（佐賀県・佐賀中部）
	伊禮 壬紀夫（沖縄県・中部）	高野 正子（大阪府・高槻市）

平成27年度地域保健の充実強化委員会委員一覧

役職名	氏名	所属保健所名
顧問	倉橋 俊至	荒川区保健所
顧問	山中 朋子	青森県弘前 / 上十三保健所
委員長	中川 昭生	島根県出雲保健所
副委員長	中原 由美	福岡県糸島保健所
委員	高橋 清実	盛岡市保健所
〃	藤井 充	山梨県峡東保健所
〃	加藤 浩康	長野県北信保健福祉事務所
〃	城所 敏英	東京都島しょ保健所
〃	大井 洋	町田市保健所
〃	大江 浩	富山県砺波厚生センター
〃	谷口 隆	大阪府吹田保健所
〃	永井 仁美	枚方市保健所
〃	郷司 純子	尼崎市保健所
〃	逢坂 悟郎	兵庫県丹波保健所
〃	中本 稔	島根県県央保健所
〃	大木元 繁	徳島県徳島 / 吉野川保健所
〃	堀川俊一	高知市保健所

平成27年度健康危機管理に関する委員会委員一覧

顧問	山中 朋子	青森県弘前 / 上十三保健所
顧問	倉橋 俊至	荒川区保健所
委員長	高山 佳洋	大阪府茨木保健所
副委員長	山口 亮	北海道釧路保健所
委員	古畑 雅一	北海道稚内保健所
〃	永井 伸彦	秋田県能代保健所
〃	金成 由美子	福島県南会津保健所
〃	武智 浩之	群馬県安中保健所
〃	土屋 久幸	埼玉県熊谷保健所
〃	清古 愛弓	台東保健所
〃	犬塚 君雄	豊橋市保健所
〃	宮園 将哉	大阪府四條畷保健所
〃	山田 全啓	奈良県中和保健所
〃	鈴木 まき	三重県伊勢保健所
〃	松岡 宏明	岡山市保健所
〃	長谷川 麻衣子	長崎県県南保健所
〃	中里 栄介	佐賀県唐津保健所

2. 総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

1) 総務担当報告

(1) 保健所数について

平成26年度 490か所 平成27年度 486か所(4月1日現在)
都道府県: 365 364か所(1減) 指定都市: 51 47か所(4減)
中核市: 43 45か所(2増) 政令市: 8か所 7か所(1減)
特別区: 23か所(増減なし)

(2) 各担当理事会の所掌事務内容の整理(別表1参照)

(3) 平成26年度収入支出決算案の作成

(4) 平成27年度補正予算案の作成

(5) 平成28年度事業計画案、平成28年度収入支出予算案の作成

(6) 第61回全国保健所長会会長表彰選考委員会の選任

(7) 名誉会員選考委員会の選任

野尻 孝子(前御坊保健所長)

(8) 会長及び監事候補者の推薦委員会の選出依頼

(9) その他

- ・地域ブロック会長会議及び都道府県等会長会議の開催
- ・後援等依頼への対応(別表2参照)

2) 渉外担当報告

(1) 平成27年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の作成

昨年度第3回理事会報告に基づく平成27年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の原案をもとに、渉外担当理事でたたき台を作成

要望書のたたき台を全保健所に意見照会(今年度はじめての試み)

全保健所からの意見を踏まえて要望書案を作成し、今年度第1回理事会で説明。

理事会での意見を踏まえて、会長、副会長に確認をとりながら要望書を作成。

今年度の重点要望としては、DHEATを含む災害医療対策、エボラをはじめとする国際感染症対策、地域医療連携を進めるための保健所機能強化の3つ。

(2) 日本医師会への協力要請

平成27年6月15日に日本医師会・横倉会長に、宇田会長等役員が要望の趣旨を説明して、協力を依頼。

(3) 厚生労働省など関係機関への協力要請

平成27年6月16日に厚生労働省の関係各部門に要望書を提出。宇田会長等役員が説明をしています。

(4) 全国の保健所・都道府県等に配布

(5) 平成28年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」作成にあたり全都道府県保健所長会に意見照会(10月30日締め切り)

意見照会するにあたり、要望書を具体的なものにするため、次の形で分類して出すよう依頼。

国の制度上の問題で保健所の業務に支障のあるもの(法令・通知)

公衆衛生上の課題で国の関与が望まれるもの(専門家会議、調査)

地方自治体に財政的な支援が必要なもの(補助金、研究費等)

地方自治体に技術的な支援が必要なもの（マニュアル、指針等）
都道府県による差が大きく標準化のために国の関与が必要なもの
広域的な対応が必要で1つの都道府県では解決できないもの
国の専門機関による研修を行った方がいいもの
その他

今後の予定としては、全都道府県からの要望を踏まえ、第3回理事会に向け平成28年度の原案を作成するとともに、今年度の要望の進捗状況を評価する予定になっています。

3) 学術担当報告

平成27年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業

平成27年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業は、昨年とほぼ同額の予算が確保され、以下の7事業が実施されることになり、5月13日に事業説明（ヒアリング）が行われた。

新興再興感染症危機管理

中里 栄介（佐賀県唐津保健所長）

改正精神保健福祉法における保健所の役割に関する研究

中原 由美（福岡県糸島保健所長）

公衆衛生医師の確保・人材育成に関する調査及び実践事業

山本 長史（北海道帯広保健所長）

保健所情報支援システムの運用

藤本 眞一（越谷市保健所長）

圏域の医療ビジョンと地域包括ケアシステムの推進における保健所の役割に関する研究

中本 稔（島根県県央保健所長）

広域災害時における公衆衛生支援体制DHEATの普及及び保健所における受援体制の検討事業

高山 佳洋（大阪府茨木保健所長）

東日本大震災後の公衆衛生上の課題への対応

久保 慶祐（岩手県釜石保健所長兼大船渡保健所長）

保健所メール調査の調査時期等について

平成27年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業では、保健所等を対象とするメール調査が以下のとおり7つ計画されており、回答率を保つためなるべく調査期間が重複しないよう配慮いただいた。

平成27年度NIPPON DATA第1回班会議

平成27年7月15日に開催された平成27年度第1回班会議に黒澤豊理事が出席した。班会議では、6つの委員会（追跡委員会、イベント判定委員会、心電図検討委員会、ADL追跡委員会、死因追跡委員会、国民生活基礎調査検討委員会）から進捗状況と今年度の目標及び活動予定について報告があった。

また、高血圧をはじめとする各課題について、解析状況が報告された。この中で、HDLコレステロールレベルが年々上昇してきていること、糖尿病と肥満の関連では、男性では不明確だが女性では有意に、実際に肥満者の割合の低下に伴い、糖尿病の罹患率も低下してきているといった議論があった。

WPRO 保健医療事情調査（ベトナム）について

平成 27 年度地域保健総合推進事業（国際協力事業）WPRO 保健医療事情調査は、下記のとおりベトナムに派遣されることになった。

調査場所 ベトナム ハノイ
調査日程 平成 28 年 1 月 10 日（日）～ 16 日（土） 7 日間
派遣人員 宇田会長を団長に他 10 名程度

全国衛生行政研究会研修会のシンポジウムについて

平成 28 年 3 月 1 日に開催される全国衛生行政研究会主催の研修会で、震災関連のシンポジウムを全国保健所長会が企画して実施することになった。

東日本大震災から 5 年かたどつとしているか、いまだに多くの避難者かおり、仮設住居や他の地域での生活が続いている。これまで、地域保健総合推進事業において、東日本大震災の復興期における公衆衛生的課題に対し、保健所の役割について検討してきたことを踏まえ、被災地の現状と課題、今後望まれる取り組み等について、議論することとする。

4) 研修担当報告

.日時 平成 28 年 1 月 28 日（木） 13:00～17:00
29 日（金） 9:15～15:10

.場所 東京都 江戸川区 タワーホール船堀 小ホール

.内容

テーマ 「ナショナルデータを読み解き保健所活動に生かす」
精神、地域医療構想、高齢者ケアについて第一線の研究者から学ぶ

< 1 日目 >

13:00～13:10 オリエンテーション
13:10～14:40

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所

所長補佐・精神保健計画研究部長 山之内 芳雄氏

「日本の精神保健の課題をデータから読み解く（仮題）」

14:50～15:50

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課 課長補佐 鶴田真也氏

「改正精神保健福祉法の課題と 29 年度再改正に向けて」

15:50～16:20

福岡県糸島保健福祉事務所所長兼保健監 中原 由美

「全国の保健所の改正法への対応の現状と課題・研究班報告」

16:20～17:00 総合討論

17:30～ 意見交換会

< 2 日目 >

9:15～9:20 オリエンテーション

9:20～10:50

産業医科大学 公衆衛生学教室教授 松田晋哉氏

「地域医療構想と保健所の役割（仮題）」

10:50～11:20

福岡県田川保健所 所長 佐野 正

「保健所における実践報告」

11:20～12:00 総合討論「医療構想と保健所の役割」

13:00～14:30

国立社会保障・人口問題研究所 社会保障基礎理論研究部 部長 川越雅弘氏

「データから読むこれからの高齢者医療介護施策のあり方（仮題）」

14:30～15:00 総合討論「地域包括ケアにおける保健所の役割」

5) 広報担当報告

(1) 全国保健所長会 Web サイト (HP) の管理及び運営

掲載依頼の内容点検は従来通り広報担当で行い、更新作業は今年度から全部委託とした。主な更新コンテンツは下表のとおり。

4月	・医師募集(1) ・平成26年度第3回理事会報告 ・研究事業報告(厚生労働科学研究事業・地域保健総合推進事業)
5月	・医師募集(3) ・研究事業報告(地域保健総合推進事業) ・デング熱に対する保健所の対応への助言 ver.1 ・サマーセミナー案内
6月	・医師募集(8) ・研究事業報告(地域保健総合推進事業) ・保健所一覧・会員名簿 ・保健所行政の施策及び予算に関する要望書 ・平成27年度第1回理事会報告 ・第72回総会のお知らせ ・MERSに対する保健所の対応への助言 ver.2, ver.3
7月	・医師募集(4) ・研究事業報告(厚生労働科学研究事業) ・組織・委員会名簿および組織図 ・保健所一覧・会員名簿訂正 ・保健所設置数・推移 ・デング熱に対する保健所の対応への助言 ver.2
8月	・医師募集(2) ・研究事業報告(厚生労働科学研究事業) ・HP掲載依頼方法変更 ・情報コーナー新設「全国保健所長会だより(雑誌「公衆衛生情報」掲載)

(2) HP 更新情報お知らせメール配信開始

4月から、所長会一斉メールによる「HP更新情報のお知らせ」配信を開始した。「保健所長情報支援システムのML登録者募集」等のお知らせも同メールにて配信した。

(3) HP の閲覧状況調査

昨年度に引き続き情報発信の参考とするため、地域保健総合推進事業「公衆衛生医師の確保・人材育成に関する調査及び実践事業」(分担事業者 山本長史(北海道帯広保健所))と協力してHPのアクセス分析を行っている。

2015 年第 2 四半期（4～6 月）は同第 1 四半期（1～3 月）と比べ、アクセス数・ページビュー数・平均滞在時間等が 10%程度増加していた。アクセスが平均よりも多かった日は、保健所長会 HP 更新や更新情報メール、保健所長支援 ML 経由の情報提供等との関連が示唆された。

（４）雑誌「公衆衛生情報」執筆者推薦

今年度も引き続き協力を行う。

コンテンツ	H27 年度予定（掲載済含む）
全国保健所長会だより	5 月：総合推進事業発表会報告（学術担当） 7 月：予算要望書（渉外担当） 9 月：総会案内（総会開催地） 11 月：委員会報告（地域保健の充実強化委員会） 1 月：委員会報告（健康危機管理委員会） 3 月：所長会研修会報告（研修担当）
期待の若手シリーズ	原則リレー形式
過去の事例から学ぶ 健康危機管理事例	H28 年 4 月号までは地衛研で担当予定。 それ以降については今後検討。
地域保健活動最前線	5 月から地域保健総合推進事業の紹介。
市町村活動自画自賛	所長会会員からの推薦等により編集委員会で決定。
みんなでつくるソーシャル キャピタル	

（５）その他

- ・ 医師転職サイト掲載：メディゲート「公衆衛生医師・保健所医師」特集
（厚生労働省健康局がん対策・健康増進課 公衆衛生医師確保推進室より依頼）
- ・ 雑誌掲載：日本ペストコントロール協会機関紙「ペストコントロール」7月号 ぶらり訪問

各担当理事会の所掌事務について

(平成 27 年 5 月総務担当)

平成 27 年 4 月 1 日施行の改正会則・規程において、各担当理事会の内容に関する記載は以下のとおりである。

【会則】

第 18 条 2 理事会は、次の事項を執行する。

- 一 総会及び代議員会の議決に基づく事項に関する事
- 二 渉外に関する事
- 三 学術に関する事
- 四 研修に関する事
- 五 広報に関する事

第 19 条 2 担当理事会の運営に関して必要な事項は規程で定める。

【規程】

第 8 条 理事 25 人は、5 人ずつ総務、渉外、学術、研修、広報担当理事会を構成する。

所掌事務内容を以下のように整理する。(案)

	内容	定例業務
総務	総会、理事会の運営に関する事 地域ブロック会長会議等の運営に関する事 収入支出決算報告・予算の作成に関する事 名誉会員の推薦に関する事 会長表彰の候補者推薦に関する事 会長・監事の選出に関する事 会則・規程の管理に関する事 後援依頼等の調整に関する事 事務局との調整に関する事 その他会の運営に関する事	理事会(5月、8月、2月) 総会(11月) 決算報告(5月、8月、11月、2月) 予算作成(5月～総会時) 名誉会員推薦・会長表彰(5月～総会時) 会長・監事選出(隔年：5月～総会時)
渉外	国への要望書作成と成果検証に関する事 国への要望活動に関する事 医師会への協力要請に関する事 その他外部との交渉に関する事	要望書作成(前年度2月～当年度4月) 要望書提出(6月) 成果検証報告(5月、8月、2月)
学術	地域保健総合推進事業に関する事 その他学術的内容に関する事	公衆衛生学会奨励賞の募集・推薦 (～2月) 委員会との調整(随時)

		<p>地域保健総合推進事業の研究事業内容の検討・募集・調整（12月～5月）</p> <p>地域保健総合推進事業に関する国際事業の募集・調整（11月～2月）</p> <p>厚生労働科学研究に関する企画・調整</p> <p>地域保健総合推進事業・厚生労働科学研究に関する報告会・評価（3月）</p>
研修	<p>研修会の企画運営に関すること</p> <p>その他研修に関すること</p>	<p>研修会（1月）</p> <p>保健所連携推進会議</p> <p>（各ブロック計6回、5月～9月）</p>
広報	<p>ホームページの管理運営に関すること</p> <p>雑誌「公衆衛生情報」の原稿掲載に関すること</p> <p>その他広報に関すること</p>	<p>ホームページの更新</p> <p>（随時：3回/月程度）</p> <p>公衆衛生情報編集委員会（毎月～隔月）</p> <p>公衆衛生情報掲載に関する企画・調整</p>

後援等の依頼一覧(平成27年4～7月)

(1)後援依頼等

名称	機関名	開催日時・場所	備考
第8回全国精神保健福祉家族大会	公益社団法人全国精神保健福祉会連合会 理事長 本條義和	9/28-9/29 福岡国際会議場	後援名義
平成27年度社会厚生事業「保健活動助成」	一般財団法人千代田健康開発事業団 理事長 深田幹雄		後援名義の使用許可及び応募に関する支援依頼
第36回全国歯科保健大会	第36回全国歯科保健大会実行委員会委員長 厚生労働事務次官	11/7 コラニー文化ホール(山梨県)	後援名義
「第19回 NPO法人全国精神障害者地域生活支援協議会 全国大会in新潟」	全国精神障害者地域生活支援協議会 代表 伊澤雄一	7/17-7/18 燕三条地場産業振興センター(新潟県)	後援名義
リカバリー全国フォーラム2015～リカバリー志向サービスへの転換:当事者参加による社会的意識決定 Part3～	特定非営利活動法人地域精神保健福祉機構 代表理事 大嶋巖	8/21-8/22 帝京平成大学池袋キャンパス	後援名義
第7回ACT全国研修帯広大会	ACT全国ネットワーク 代表幹事 伊藤順一郎	10/10-10/11 帯広市民文化ホール	後援名義
「2015(平成27)年度てんかんを正しく理解する月間(てんかん月間2014)」	公益社団法人日本てんかん協会 会長 鶴井啓司	10/1-10/30 加賀市山中温泉・翠明桂御苑(石川県)	協賛名義使用
ノロウイルス食中毒予防強化期間	公益社団法人日本食品衛生協会 理事長 鶴飼 良平	11/1-1/31(名義使用101-2/29)	後援名義

(2)会議(主なものだけ掲載)

名称	機関名	開催日時・場所	出席者
奨励賞選考委員会・専門職・生涯学習委員会	日本公衆衛生学会	4/20 11:00-13:00 日本公衆衛生協会 1F会議室	宇田会長
第1回理事会	日本公衆衛生学会	4/20 13:30-16:00 日本公衆衛生協会 1F会議室	宇田会長
社会医学領域の専門医制度構築に向けた検討委員会	日本公衆衛生学会	4/20 16:00-17:00 日本公衆衛生協会 1F会議室	宇田会長
厚生科学審議会感染症部会新型インフル対策小委員会	健康局結核感染症課 新型インフルエンザ対策推進室	4/21 18:00-19:00 厚生労働省 省議室(9階)	宇田会長
第1回公衆衛生情報編集委員会	社会保険研究所	4/22 16:30-18:00 社会保険研究所 7F会議室	宇田会長
全国メディカルコントロール協議会連絡会世話人会	消防庁救急企画室 厚生労働省医政局地域医療計画課	5/8 15:00-17:00 厚生労働省 17F8号室専用第20会議室	宇田会長
医療介護連携調整実証事業第1回アドバイザー会議	厚生労働省老健局老人保健課	6/3 11:00-18:00 アットビジネスC東京駅八重洲通り#501	宇田会長
災害時保健医療活動標準化検討委員会	日本公衆衛生協会協会	6/5 10:00-12:00 全国都市センターホテル603	宇田会長
平成27年度日本看護協会総会	公益社団法人 日本看護協会	6/9 14:00-14:45 神戸国際展示場 2号館	宇田会長
公衆衛生協会理事候補選考委員会	日本公衆衛生協会協会	6/12 14:00- 日本公衆衛生協会 1F会議室	宇田会長
第2回新型インフルエンザ対策に関する小委員会	健康局結核感染症課 新型インフルエンザ対策推進室	7/3 17:00-18:30 厚生労働省 省議室(9階)	宇田会長
社会医学系の専門医制度の在り方検討会ワークショップ	国立保健医療科学院	7/28～29 国立保健医療科学院	宇田会長・倉橋副会長・城所理事 他

3)その他

名称	機関名	受付日
第67回近畿保健所長会総会への祝電	近畿保健所長会 会長大橋秀隆	4/21
受動喫煙防止のための活動に関するご意向確認	健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一	4/27
乳児健康診査における虐待関連の必須問診項目及び実施等に関する要望への共同提出の依頼	公益社団法人日本看護協会 常任理事 中板育美	6/2
企画部会 委員の選任	健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一	7/1
平成27年度健康増進普及月間における各種取り組みの実施状況報告の提出依頼	健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一	7/2
幹事の選任	健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一	7/1
健康日本21推進全国連絡協議会 第22回幹事会の開催	健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一	7/27

3. 委員会報告

1) 地域保健の充実強化に関する委員会

1. 委員会の構成

顧問：倉橋俊至 副会長（荒川区） 山中朋子 副会長（青森県弘前/上十三）

委員長：中川昭生（島根県出雲） 副委員長：中原由美（福岡県糸島）

委員：高橋清美（盛岡市）、藤井 充（山梨県峡東）、加藤浩康（長野県北信）、
城所敏英（東京都島しょ）、大井 洋（町田市）、大江 浩（富山県砺波）、谷口 隆
（大阪府吹田）、永井仁美（枚方市）、郷司純子（尼崎市）、逢坂悟郎（兵庫県丹波）、
中本 稔（島根県県央）、大木元繁（徳島県徳島/吉野川）、堀川俊一（高知市）

2. 委員会の開催

第1回委員会：H27年6月27日 東京 日本公衆衛生協会 1階会議室

（地域保健総合推進事業「圏域の医療ビジョンと地域包括ケアシステムの推進における保健所の役割に関する研究」中本班との合同会議）

内容：

(1) 委員会の活動結果の取扱いについて

- ・ 委員会として整理、検討した内容等は、全国の会員へ周知・提案を行うとともに、所長会が行う厚労省への要望の中に反映する。
- ・ 地域保健に係る重要な課題等について厚労省等への提案が必要な場合には、提言（案）としてまとめ理事会に諮ることとする。

(2) 今年度の検討項目

今年度は、地域保健総合推進事業の研究事業との連携のもと、以下の項目を検討する。

圏域の地域医療構想策定における保健所の役割

地域包括ケアシステム構築に向けた保健所の役割

社会医学系専門医（仮称）制度について

* 、 については中本班と一緒に取り組む

* については、会長、副会長等からの要請に応じて対応する。当面は、山本班で準備しているアンケート案について委員にも意見を募る。

(3) 委員会の開催予定

第2回委員会：H27年11月4日 長崎（中本班と合同開催）

第3回委員会：H28年3月

【参考；第1回委員会が出された意見から】

< 地域医療構想について >

- ・ いわゆる市型保健所では2次医療圏内に隣接する県保健所が構想策定を進めるところ、市保健所に任されているところもあった。
- ・ 特別区の場合、2次医療圏そのものが受領行動と一致しないこともあり医療構想区域の設定がむずかしい。
- ・ 急性期・療養期病床の削減の調整は困難だが、病院機能報告は病院が自立的に出しており、医療構想の議論も進めることができそう。
- ・ 管内市町村との関連では、市町村側に地域支援事業に保健所が関わることの整理ができていない点もある。とくに市型保健所の場合、福祉介護担当部局と保健所や、医療政策担当課と保健所の間で在宅医療・包括ケアの議論に困難がある。

< 社会医学系専門医について >

- ・ 専門医機構が認定するのは臨床系の19領域。公衆衛生を志向する医師が専門医になれない恐れがある。
- ・ 臨床経験後に保健所勤務の医師も少なくない。保健所勤務により専門医の認定資格を失う恐れがあり、保健所に来る医師が確保できなくなる可能性あり。
- ・ 公衆衛生専門医と公衆衛生専門家との関係整理も必要。
- ・ 専門医機構認定は、今からではハードルが高いため、当面は別の制度設定も含めて準備を進める。

2) 健康危機管理に関する委員会

* 委員会の構成

顧問：宇田 英典（鹿児島県伊集院）、山中 朋子（青森県弘前ノ上十三）倉橋 俊至（荒川区）、
古屋 好美（山梨県中北）

委員：高山 佳洋（委員長：大阪府茨木）、山口 亮（副委員長：北海道釧路）、古畑 雅一（北海道北見）、永井 伸彦（秋田県能代）、金成 由美子（福島県南会津）、武智 浩之（群馬県安中）、土屋 久幸（埼玉県熊谷）、清古 愛弓（台東区）、犬塚 君雄（愛知県豊橋市）、
宮園 将哉（大阪府四条畷）、山田 全啓（奈良県中和）、鈴木 まき（三重県伊勢）、
松岡 宏明（岡山県岡山市）、長谷川 麻衣子（長崎県県南）、中里 宋介（佐賀県唐津）

委員会が担う役割

- 1) 健康危機管理事業その他の関連する事業と連動した健康危機管理に関する体制の検討
- 2) 保健所における健康危機管理事例の収集および検討
- 3) 全国への情報発信
- 4) 健康危機管理に関する随時の課題に対する検討
- 5) DHEAT の定着・普及の促進（高山班（別添）、古屋班と連携、DMAT 研修参加者募集を含む）

事業内容

第1回委員会の開催

日時：平成27年6月21日（日）15:30～17:00

場所：東京八重洲ホール 811会議室（東京都中央区）（委員14、顧問4名出席）

- 1) 健康危機管理事例の収集、活用に関する検討
 - ・平成26年度の健康危機管理事例を収集し、保健医療科学院 H-CRISIS に搭載する。
 - ・全国の保健所に参考となる事例について、詳細報告を求める。各ブロックでも依頼を行うとともに、全国保健所長会の理事会でも周知する。食中毒 NESFD 対応事例、結核集団発生事例についても効率的な登載を依頼する。重点項目の中に「医療サージ」も加えてほしいとの意見あり

平成27年度 保健所健康危機管理事例収集の重点項目

1. 自然災害（風水害、火山噴火等）
2. 大規模感染症対応、食中毒、広域食中毒
3. 化学物質が原因と思われる健康被害
4. 医療安全（医療事故、院内感染）
5. 生活関連有害動物による健康被害（蚊、ダニ、クモ、サソリ、アリ等）

2) 健康危機管理全般に関する取り組み

- ・MERS 対応：6/12 に、MERS 対応の助言 ver3(改訂)を中里班（新興再興感染症危機管理支援班）発出

3) DHEAT に関する取り組み

- ・全国衛生部長会災害時保健医療活動標準化検討委員会、古屋班と連携した取り組みを行い、保健所連携推進会議、高山班事業等を活用し、DHEAT の定着・普及を促進する。

これまで、先進地として、高知県、大分県、長崎県、徳島県、広島県、滋賀県、静岡県、神戸市訪問調査実施済み。DMAT 研修への保健所長の参加募集を、今後毎年、都道府県会長経由で実施する。

4) 全国保健所長会ホームページの活用

- ・広報委員会を中心に情報更新に努めるとともに、月1回所長会MLで更新情報を流す。

5) その他

地域保健総合推進事業(中里先生)

- ・急性イベントに対するリスク評価の手法に関する検討
- ・法的な対応方針が明確でない事例への対応
- ・青森県の焼肉屋での練炭CO中毒事例

厚生労働科学研究事業(山口先生・危機管理委員会副委員長)

- ・広域食中毒事例調査における保健所間の連携(国立感染症研究所の砂川先生がリーダーの研究班)
- ・事業は2年目。今年から保健所の代表が入ることになった。健康危機管理に関する随時の課題に対する検討を行う

4. 地域ブロック部会活動報告等

【北海道地域ブロック】

1. 平成 27 年度第 1 回総会

日時 平成 27 年 7 月 16 日(木) 15:30~17:00

場所 第 2 水産ビル

出席 21 名

1) 報告事項

平成 26 年度事業報告並びに決算報告について

平成 26 年度会計監査報告について

全国保健所長会理事会等の報告について

北海道保健所長会の会務報告について

平成 26 年叙勲及び表彰等の受賞状況について

平成 27 年度からの全道保健所長会議の開催方法の変更について

これまで、1 年間に総会 2 回、理事会 3 回開催していたが、

今後は、総会 2 回、理事会 2 回の開催とし、

それに合わせて、開催時期も変更する。

2) 協議事項

平成 27 年度事業計画(案)及び予算(案)について、提案があり承認された。

役員補選

竹内副会長が本庁勤務となり、その後任に、廣島 孝所長(江別保健所)が

選出された。

3) その他

北海道衛生行政研究会の発足について

承認された。

2. 「保健所地域連携検討会(北海道ブロック)」

日時:平成 27 年 8 月 3 日(月)~4 日(火)

場所:かでの 2.7

出席:21 名

内容:

講義

「地域保健の最近の動向」

厚生労働省健康局がん対策・健康増進課

地域保健室・保健指導室 課長補佐 中田 勝巳 氏

「私の精神保健論」

日本公衆衛生協会 理事長 篠崎 英夫 氏

「地域医療構想と保健所の取り組み」

富山県砺波厚生センター 大江 浩 氏

講義と演習

「DHEAT 構想の意義、制度設計、人材育成プログラム」

国立保健医療科学院健康危機管理研究部 金谷 泰宏 氏

3. 平成 27 年度第 1 回理事会

日時：平成 27 年 8 月 26 日（水）12:30～13:30

場所：北海道庁

出席 9 名

1) 報告事項

全国保健所長会理事会等について

各種表彰の推薦状況について

会務報告について

各委員会等からの報告

2) 協議事項

各地域からの提案事項について

地域保健の課題検討について

【東北地域ブロック】

1. 第 1 回理事会

日 時 平成 27 年 5 月 28 日（木）14:00～14:50

会 場 仙台市 KKR ホテル仙台

出席者 10 名（欠席 3 名）

会長 遠藤幸男（福島県県北保健所長）を議長に選出し、次の事項について協議した。

(1) 平成 27 年度総会の運営について

総会に提案する議案について審議し、原案どおり承認された。

ア 平成 26 年度事業報告（案）並びに収支決算（案）（監査報告）について

イ 平成 27 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

(2) 総会報告事項

平成 27 年度の東北地区保健所長会会員名簿及び役員改選について事務

局から報告し、新役員として会長に秋田県湯沢保健所・小椋所長、副会長に郡山市保健所・

阿部所長、監事に山形県置賜保健所・山田所長、福島県県中保健所・山口所長を選出するこ

とが原案どおり了承され、総会において報告することとした。

(3) その他

ア 総会の運営について

総会の議長を宮城県石巻保健所の櫻井所長、会計監査報告を宮城県気仙

沼保健所の照井所長に依頼することとした。

2. 総会

日 時 平成 27 年 5 月 28 日（木）15:00～16:30

盛岡市 仙台市 KKR ホテル仙台

出席者 18名、委任状21名

来賓祝辞 宮城県保健福祉部 伊東 昭代部長

(1)報告事項

ア 平成27年度東北地区保健所長会会員名簿・役員名簿等について

会長 遠藤幸男より、平成27年度東北地区保健所長会会員名簿・役員名簿等について報告を行った。

(2)議事

開催県の櫻井 雅浩 宮城県石巻保健所長を議長に選出して議事が進められ、次の議案がいずれも原案どおり承認された。

ア 平成26年度事業報告(案)並びに収支決算(案)(監査報告)について

イ 平成27年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

なお、新会長に選出された秋田県湯沢保健所の小裕所長より挨拶がなされた。

3.「東北ブロック保健所連携推進会議」

日時 平成27年5月29日(金) 10:00~16:30

会場 仙台市 KKRホテル仙台

参加者 総参加者数 42名

目的:各保健所が医療計画の推進及び地域包括ケアシステム構築のための調整や市町村支援の取組が促進されるよう、現状と課題を整理し、今後の取組や対策について具体的に検討する。

[特別講演]「わが国の公衆衛生の軌跡~精神保健~」

講師 日本公衆衛生協会理事長 篠崎 英夫

座長 鹿児島県伊集院保健所長 宇田 英典

[話題提供]「地域保健の最近の動向」

講師 吉住 奈緒子 厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室
地域保健推進専門官

座長 小裕 真吾 秋田県湯沢保健所長

[講義1]「大規模災害時の公衆衛生対策における支援・受援システム」

講師 金谷 泰宏 国立保健医療科学院健康危機管理研究部長

石峯 康浩 国立保健医療科学院健康危機管理研究部

上席主任研究官

座長 遠藤 幸男 福島県北保健所長

[グループディスカッション]

参加者を4グループに分け、講義1について議論し、各グループより発表を行った。

ファシリテーター 高山 佳洋 大阪府茨木保健所長

[話題提供]「仙台市認知症初期集中支援推進事業における保健所の役割 ~介護予防の視点から~」

話題提供者 小林 浩子 仙台市健康福祉局保健高齢部
介護予防推進室長

座長 櫻井 雅浩 宮城県石巻・登米保健所長

[総括]

吉住 奈緒子 厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室
地域保健推進専門官

金谷 泰宏 国立保健医療科学院健康危機管理研究部長

石峯 康浩 国立保健医療科学院健康危機管理研究部
上席主任研究官

宇田 英典 全国保健所長会長

(進行担当 阿部 孝一 郡山市保健所長)

【関東甲信越静地域ブロック】

関東甲信越静ブロックとしての主な活動は、「総会・研修会」、「保健所連携推進会議」、「県市会長会議」の3つになっている。ブロック会長・事務局は参加県の持ち回りになっていて、今年度は千葉県となっている。来年度は埼玉県の前定。

1. 総会・研修会

日時：平成27年

場所：東京ベイオリエンタルホテル

参加者保健所数：55 (参加率：48%)

総会

(1) 予算・決算の承認

(2) 来年の開催県について：埼玉県

(3) ブロック活動に関する調査報告 (報告内容を4に記載)

研修：東京オリエンタルランドにおける安全の管理

民間施設の安全管理をテーマに東京ディズニーランドの安全対策がどうなっているのかをディズニーランドの裏方より見学、防災管理センターで危機管理時の対応等の説明を受ける。

2. 保健所連携推進会議 (平成27年9月18日 (金) 開催)

3. 県市会長会議 (平成28年3月開催予定)

4. 総会・研修会、保健所連携推進会議に関する会員調査 (概要)

ブロック総会・研修会にあわせて、全ブロック保健所長を対象にブロック総会・研修会および保健所連携推進会議について調査を行った。

回答数

保健所数	114
回答数	76
回答率	67%

ブロック保健所長会の総会・研修会への参加の有無

	件数	%
ある	58	77%
ない	16	21%

その他	2	3%
-----	---	----

保健所連携推進会議への参加の有無

	件数	%
ある	34	45%
ない	35	47%
その他	7	9%

保健所連携推進会議を理解しているか

	件数	%
知っていた	37	50%
知らない	28	38%
どちらとも	10	14%

保健所連携推進会議の開催場所はどこがいいか

	件数	%
交通の便利のいいところ	52	68%
東京	19	25%
県庁所在地	5	6%
その他	2	3%

保健所連携推進会議でのグループディスカッションについて

	件数	%
あった方がいい	24	32%
ない方がいい	12	16%
どちらともいえない	39	53%

【東京地域ブロック】

1. 総会

1) 日時・会場：平成27年4月16日(木) 於 東京都監察医務院

2) 出席者：出席23人、委任状6人(欠席2人)

3) 議事

(1) 平成26年度事業報告：承認

(2) 平成26年度決算報告、会計監査報告：承認

(3) 平成27年度事業計画：承認

(4) 平成27年度予算：承認

(5) 役員選出 会長 倉橋(荒川区)

副会長 渡邊(南多摩)

庶務幹事 田中(千代田区)、木村(西多摩)

会計 広松(渋谷区)、渡部(多摩府中)

監事 中西(葛飾区)、早川(多摩立川)

4) 新会員紹介：渡部裕之(多摩府中)、北村淳子(墨田区)、佐藤壽志子(板橋区)

2. 研修会

1) 講演会

日 時：平成 27 年 4 月 16 日（木） 於 東京都監察医務院

演 題：「死因究明制度の現状と将来展望」

講 師： 東京都監察医務院院長 福永龍繁 先生

参加者：会員 23 人、その他 9 人 計 32 人

2) 平成 27 年度東京ブロック保健所連携推進会議

テーマ：「DHEAT について」 保健医療科学院 金谷先生

「地域包括ケア」 東京大学 飯島先生

日 時：平成 27 年 7 月 31 日（金）午前 9 時 45 分から午後 5 時まで

場 所：アルカディア市ヶ谷 5 階

参加者：会員 16 人、その他 8 人、計 24 人

3. 懇親会

日 時：平成 26 年 5 月 21 日（木）午後 7 時より 9 時まで

場 所：小田急ホテルセンチュリーサザンタワー 21 階 イーストルーム

参加者：保健所長 22 人、退職保健所長 2 人、来賓 13 人、計 37 人

退職者：大黒 寛（前 多摩立川保健所長） 和田 哲明（前 中央区保健所長）

新会員：渡部裕之（多摩府中）、北村淳子（墨田区）、佐藤壽志子（板橋区）

【東海北陸地域ブロック】

1 第 1 回役員会

(1) 日 時 平成 27 年 5 月 22 日（金）13：30～15：30

(2) 場 所 三重県四日市市 じばさん三重 2 階 研修室 4

(3) 議 題

平成 27 年度東海北陸ブロック保健所長会役員について

全国保健所長会からの情報について

平成 27 年度東海北陸ブロック保健所長会総会について

保健所連携推進会議について

2 第 2 回役員会

(1) 日 時 平成 27 年 7 月 24 日（金）11：30～12：00

(2) 場 所 三重県四日市市 四日市シティホテル 4 階 「高砂の間」

(3) 議 題

平成 27 年度 東海北陸ブロック保健所長会総会等について

3 総会

(1) 日 時 平成 27 年 7 月 24 日（金）12：30～12：50

(2) 場 所 三重県四日市市 四日市シティホテル 3 階 「茜蘭の間」

(3) 議 題

平成 26 年度東海北陸ブロック保健所長会事業報告及び収支報告について

平成27年度東海北陸ブロック保健所長会事業計画(案)について

4 保健所連携推進会議

- (1) 日 時 平成27年7月24日(金) 13:00~17:00
- (2) 場 所 三重県四日市市 四日市シティホテル 3階 「茜蘭の間」
- (3) テーマ 大規模災害時の公衆衛生対策における支援・受援システム(DHEAT構想)
- (4) 趣 旨

大規模災害時の支援および受援システム(DHEAT構想)の理解を深めるとともに、今後の人材育成や各保健所における支援・受援体制の構築について、具体的に検討することを目的とする。

(5) プログラム

開催挨拶

主催者挨拶 日本公衆衛生協会 理事長 篠崎英夫
検討会趣旨説明 全国保健所長会 会長 宇田英典
開催県挨拶 三重県健康福祉部長 伊藤 隆

特別講演

演題 「私の精神保健論」
講師 日本公衆衛生協会 理事長 篠崎英夫
座長 鹿児島県伊集院保健所長 宇田英典

話題提供

演題 「地域保健の最近の動向」
講師 厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室
室長補佐 中田勝己
座長 三重県津保健所長 中山 治

基調講演

演題 「大規模災害時の公衆衛生対策における支援・受援システム」
講師 国立保健医療科学院健康危機管理研究部
上席研究員 石峯康浩
座長 三重県桑名保健所長 長坂裕二

指定発言及びグループ ディスカッション

指定発言 「大規模地震に対する地域保健基盤整備実践研究」報告から
発言者 豊橋市保健所長 犬塚 君雄
全参加者をグループに分け、現状と課題を整理し、各グループからの発表
進行 三重県松阪保健所長 島田 晃秀

総 括

全国保健所長会 会長 宇田英典

閉会挨拶

東海北陸ブロック保健所長会長 竹腰知治

【近畿地域ブロック】

1. 平成27年度第1回役員会

- (1) 日時 平成27年4月10日(金) 13:30~15:00
- (2) 場所 大阪市 大阪市保健所

(3) 議事

役員の交代について

平成26年度収支決算(案)及び平成27年度収支予算(案)について

第67回近畿保健所長会総会について

その他

2. 第67回近畿保健所長会総会

(1) 日時 平成27年5月20日(水)13:00~16:30

(2) 場所 奈良市保健所・教育総合センター

(3) 内容

<表彰>(平成26年5月22日開催の第53回近畿公衆衛生学会演題より選考)

高齢者がイキイキ暮らせる地域を目指して

~兵庫県西播磨地域における口腔ケア地域定着事業の取り組み~

(兵庫県龍野健康福祉事務所・兵庫県赤穂健康福祉事務所)

高度医療児が地域で安心して育つために

~5年間の実践と評価~

(大阪府守口保健所)

未成年者に対する薬物・アルコール予防教室について

~医師会学校医部会と連携した取組~

(和歌山県岩出保健所・和歌山県立高等看護学院・那賀医師会・那賀医師会学校医部会)

<議事>

平成26年度事業報告及び収支決算報告(案)について

監査報告について

平成27年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

役員の交代について(報告)

提案議題

・結核接触者健診におけるIGRAを用いた潜在性肺結核感染症(LTBI)診断の現状とその精度管理について(奈良県保健所長会)

・HIV感染症対策について(京都市保健所)

【中国・四国地域ブロック】

第1回理事会

日時:平成27年7月1日(月)13:00~16:00

場所:サン・ピーチOKAYAMA(岡山市)

出席者:理事8名(欠席:広島県)

議題

(1)平成27年度中四国ブロック保健所長会総会について

1)平成26年度事業実施報告ならびに収支決算書(案)について

2)平成27年度事業実施計画(案)ならびに収支予算(案)について

3)会計監査について

- 4) その他
- (2) 平成27年度地域保健総合推進事業保健所連携推進会議について
 - 1) テーマとプログラム(案)について
 - 2) 役割分担について
 - 3) アンケートについて
 - 4) 今後のスケジュールについて
 - 5) その他

【九州地域ブロック】

1. 第1回理事会(大分県)

日 時 平成27年7月9日(木) 12:20~13:30
場 所 ホルトホール大分 406会議室(大分市)
出席者 理事10名、監事2名
議 事

(1) 議 題

副会長の選任について

竹中副会長が6月15日付けで、福岡市保健福祉局理事に就任されたため、後任として福岡市保健所長会会長の岩永理事が承認された。

平成26年度事業報告及び決算案について

山下監事から監査報告があり、議案どおり承認された。

平成27年度事業計画及び予算案について

いずれも議案どおり承認された。

【第1回理事会及び総会並びに研修会】

開催日：平成27年7月9日(木)~10日(金)

会 場：ホルトホール大分(大分市)

【第2回理事会】

開催日：平成28年1月21日(木)

会 場：鹿児島市で開催予定

平成28年度事業計画及び予算案について

いずれも議案どおり承認された。

【第1回理事会及び総会並びに研修会】

開催日：平成28年7月中旬

会 場：武雄市で開催予定

【第2回理事会】

開催日：平成29年1月中旬

会 場：熊本県で開催予定

平成28・29年度の総会・理事会の開催地について

平成17年度第1回理事会・総会で承認されたローテーションに従った議案どおり承認された。

ブロック会長と全国理事の持ち回りについて

平成 27 年度の全国理事は佐賀県と沖縄県、ブロック会長は佐賀県で、平成 28・29 年度の全国理事はローテーションどおり長崎県と熊本県、平成 28・29 年度のブロック会長は従来どおり全国理事の当番県のいずれかより選任されることで承認された。（後日、両県の協議により熊本県に決定。）

平成 27 年度全国保健所長会第 1 回理事会報告について

古賀会長から報告があり、宇田理事から補足説明があった。

各県・市の提出議題について

鹿児島県及び大分県からの計 2 題を総会で協議することを承認された。

その他

大分県から平成 27 年度保健所連携推進会議について、説明があった。

開催日：平成 27 年 9 月 10 日（木）

会 場：大分県労働福祉会館（大分市）

2. 総会

日 時 平成 27 年 7 月 9 日（木）14:00～17:10

場 所 ホルトホール大分 302 会議室（大分市）

出席者 25 名（会員総数 71 名中、欠席 46 名のうち委任状 38 名により総会成立

議 事 議案 1～8 まで、異議なく承認された。

議案 1 平成 26 年度事業報告について

議案 2 平成 26 年度決算（案）について

議案 3 平成 27 年度事業計画（案）について

議案 4 平成 27 年度予算（案）について

議案 5 平成 28 年度事業計画（案）について

議案 6 平成 28 年度予算（案）について

議案 7 平成 28・29 年度の総会・理事会の開催地について

・ 平成 28 年度 第 1 回理事会・総会 佐賀県、第 2 回理事会 熊本県

・ 平成 29 年度 第 1 回理事会・総会 宮崎県、第 2 回理事会 沖縄県

議案 8 ブロック会長と全国理事の持ち回りについて

・ 平成 27 年度ブロック会長を佐賀県、平成 28・29 年度全国理事を長崎県、熊本県が担当する。平成 28・29 年度のブロック会長についても従来どおり全国理事の当番県のいずれかより選任されることになった。

その他

・ 先の第 1 回理事会において、福岡市保健所長会会長である岩永正彦所長が退任された竹中副会長の後任に決まった旨の報告があった。

・ 平成 27 年度全国保健所長会第 1 回理事会報告について、古賀会長から報告があり、宇田理事から補足説明があった。

また、今年 11 月に開催される全国保健所長会総会の開催について、開催県の長崎県会長から説明があった。

・ 平成 27 年度保健所連携推進会議について、開催県の大分県から説明が

あった。

開催日：平成 27 年 9 月 10 日（木）

会 場：大分県労働福祉会館（大分市）

「全体協議」

(1) ストレスチェック制度について（鹿児島県）

(2) 地域医療ビジョン策定における保健所の役割について（大分県）

3. 研修会

日 時 平成 27 年 7 月 10 日（金）10:00～12:10

場 所 ホルトホール大分 302 会議室（大分市）

内容等

- ・挨拶 大分県保健所長会会長 内田 勝彦
- ・講演 1 「高崎山のサル」
講師 大分市商工農政部農林水産課 参事 栗田 博之
- ・講演 2 「睡眠の公衆衛生」
講師 大分大学医学部公衆衛生・疫学講座 教授 兼板 佳孝

【指定都市部会】

1. 会議

日 時 平成 27 年 8 月 27 日（木）14:00～17:00

場 所 ミューザ川崎シンフォニーホール研修室（川崎市幸区）

出席者 20 都市 26 保健所長

挨拶 川崎市健康福祉局 成田哲夫局長
指定都市部会 平田宏之副会長（名古屋市瑞穂保健所長）

全国保健所長会指定都市部会会長・副会長の選出について
会長に平田宏之所長、副会長に雨宮文明所長が選出された。

議 事： 議長 雨宮文明所長（川崎市川崎保健所長）

(1) 議題

蚊媒介感染症対策における発生源対策について
災害医療に係る体制強化に向けた取り組みについて

(2) 全国保健所長会指定都市部会会長・副会長および指定都市部会選出理事について

承り事項

法人の代表者以外の申請の取り扱いについて（医療法人の許認可関係）
指定難病の大都市特例に係る権限移譲について
保健師活動指針作成の進捗状況について
医療法（国開設病院等の開設承認等）に係る事務・権限の委譲について
新型インフルエンザ等感染症の診療に当たった医療機関への補助について
社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）の取り組み状況について
H I V 検査体制について

2. 意見交換会

3. 施設視察

日 時 平成27年8月28日(金) 9:30~12:00

場 所 川崎市健康安全研究所

【政令市部会】

1. 部会構成員(平成27年4月1日現在)

- ・中核市 45市 越谷市が新規加入、八王子市が政令市より移行
- ・政令市 7市 八王子市が中核市に移行
- ・保健所数 52(各市1保健所)

2. 活動報告(平成27年4月1日~平成27年8月31日)

(1) 平成26年度決算・事業報告および平成27年度予算・事業計画の承認(書面審議)

承認については、6月9日付で会員市へ報告

(2) 政令市保健所間における調査等の実施

ア 感染症患者移送車両について(青森市)

イ 合計特殊出生率について(福山市)

ウ 食中毒等の行政処分の取扱基準等について(富山市)

エ 小児二次救急医療体制について(岐阜市)

オ 飲食店等を対象とした食環境づくりの取組みについて(枚方市)

カ 介護老人保健施設の事務処理について(郡山市)

キ 医療法第25条第1項の規定に基づく病院への立入検査時の人員体制について(長崎市)

ク 保健所における組織体制及び職員の配置状況調査について(豊田市)

ケ がん検診推進事業等に関する調査について(福山市)

コ 手数料に関する調査について(郡山市)

サ 骨髄提供ドナーへの助成について(岡崎市)

シ 薬務関係許認可事務処理要領及び行政処分要領等について(下関市)

ス 管理者の兼務許可について(下関市)

セ 夜間休日救急診療所を管理運営する指定管理者の一時的な運営資金不足の対応について
(宇都宮市)

【特別区部会】

1. 年次総会

1) 日時・会場:平成26年4月17日(木) 於 東京都監察医務院

2) 出席者15人 委任状6人(欠席2人)

3) 議事

(1) 平成26年度事業報告 : 承認

(2) 平成27年度事業計画 : 承認

(3) 役員選出 会長 倉橋(荒川区) 副会長 清古(台東)

ブロック幹事:(1)田中(千代田区) (2)清古(台東) (3)広松(渋谷区)

(4)寺西(中野区) (5)中西(葛飾区)

全国保健所長会代議員 倉橋(荒川区)、石原(文京)、田中(千代田)、清古(台東)、中西(葛飾区)

全国保健所長会理事（特別区） 清古（台東）

2. 研修会

東京地域ブロックとして東京都保健所長会と合同開催（東京地域ブロック報告を参照）

3. 懇親会

東京地域ブロックとして東京都保健所長会と合同開催（東京地域ブロック報告を参照）

4. 定例会（定例開催：特別区保健衛生主管部長会終了後）

平成 27 年 4 月 9 日 区政会館

- (1) 平成 27 年度特別区保健所長会総会・東京保健所長会総会、懇親会、年会費について
- (2) 各会議体への委員推薦（保健所長会分）について
- (3) 特別区保健所長会役員および専門部会について

5 月 9 日 区政会館

- (1) 全国保健所長会会長表彰の候補者推薦について
- (2) 保健所連携推進会議（東京ブロック）について
- (3) 専門研修:医師「東京都の災害医療について」について（特別区職員研修所）

6 月 4 日 区政会館

- (1) 2015 年度全国いきいき公衆衛生の会「いきいきサマーセミナー2015TOKYO」の共催について
- (2) 乳幼児健診の虐待関連問診項目導入について（問題提起）
- (3) たばこ対策について

7 月 3 日 区政会館

- (1) 講演会：東京保健所長会研修会「HIV 感染妊婦の診療の実際について」
- (2) 乳幼児健診の虐待関連問診項目導入について（各区の状況確認）
- (3) たばこ対策について

【会長及び監事候補者の推薦作業経過報告】

会長及び監事候補者の推薦委員会

6 月 1 日 会長名で各地域ブロック・部会代表者あてに、推薦委員会委員の選出及び会長・監事候補者の推挙について依頼（6/30 締め切り）

6 月 30 日 会長候補 1 名（定数 1）、監事候補者 2 名（定数 3）の推薦があった。
推薦委員会委員（11 名）が決定した。

北海道ブロック	北海道帯広保健所長	山本 長史
東北ブロック	福島県東北保健所長	遠藤 幸男
関東甲信越静岡ブロック	越谷市保健所長	藤本 眞一
東京ブロック	東京都島しょ保健所	城所 敏英
東海北陸ブロック	岐阜県岐阜保健所長	竹腰 知治
近畿ブロック	兵庫県豊岡保健所長	柳 尚夫
中国・四国ブロック	島根県出雲保健所	中川 昭生
九州ブロック	沖縄県中部保健所長	伊禮 壬紀夫

指定都市部会	川崎市川崎保健所長	雨宮 文明
政令市部会	岐阜市保健所長	中村 俊之
特別区部会	台東区台東保健所	清古 愛弓

- 7月3日 メールによる互選により、城所委員を委員長に選出
委員相互宛で一斉メールによる意見交換を開始。
おおまかなスケジュール案、メールによる意見交換をもって委員会開催に代えること、など
について決定。
監事候補者が、定数3のところ締め切りまでに2名しか推薦がなかったため、追加候補者の
推薦方法について協議。
- 7月9日 会長名で、各地域ブロック・部会代表者あてに監事候補者の追加推薦について（お願い）を
発出。締め切りを7月24日とした。
- 7月23日 会長及び既に推薦されている監事候補2名について、推薦委員に意見・要望を募った。
- 7月30日 特に意見・要望はなく、各候補を総会において推薦することの可否について、意思表示を
行った。
- 8月4日 会長候補1名及び既に推薦されている監事候補2名について、全委員の意思表示が終了。3
候補とも全委員が総会において推薦することを可とした。
監事の追加候補は、7月24日までに3名の推薦があった。3候補について、採決方法の確
認と意思表示を開始した。
- 8月6日 追加推薦監事候補決定中、1名が過半数の推薦を得て選出された。
推薦委員会で、会長候補1名及び監事候補3名が決まったので、委員長からのメールで本人
への承諾を求めた。
- 8月12日 全員からの承諾を得た。
本委員会として、次の4名を総会に推薦することとした。
会長候補者として
宇田英典所長（鹿児島県伊集院保健所）
監事候補者として
石原浩所長（文京区文京保健所）
山田全啓所長（奈良県中和保健所）
小林利彰所長（横須賀市保健所）
- 8月25日 第2回理事会において経過を報告した。

[議 事]

第1号議案 平成26年度事業報告(案)収入支出決算報告(案)及び監査報告について(別添資料参照)

第2号議案 平成27年度補正予算(案)について(別添資料参照)

第3号議案 平成28年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について(別添資料参照)

第4号議案 役員改選について(別添資料参照)